

病院のお仕事いろいろ

病院全体から
より良い医療の
提供を目指す



薬剤部
感染制御担当
薬剤師

泉 侑希
(いずみ ゆき)

薬剤師さんといえば、皆さん、病院や薬局で患者さんのお薬を調剤(処方箋に基づき、お薬を交付)したり、お薬に関する情報提供を行ったりする仕事を想像される方が多いのではないのでしょうか。今回お話しをお伺いした泉さんも、本院に入職されてから10年間は病棟の薬剤師として、患者さんへの調剤や情報提供・相談などの業務に従事されていました。しかし、現在は病棟を離れ、感染制御部の薬剤師として業務をしています。

泉さんのいる感染制御部は、本院に來られる患者さんが安心して医療を受けられるように感染管理の面から院内の医療体制を支援する部署です。泉さんは抗菌化学療法認定薬剤師(公益財団法人日本化学療法学会認定)の資格をもち、感染制御部では抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の専従薬剤師として、院内の抗菌薬(感染症を引き

起こす細菌を壊したり、抑制したりする薬)の使用状況について日々モニタリングし、現場へのフィードバックや、薬の種類、使用期間など適正な使用に係る助言を行っています。抗菌薬は、必要以上に使用してしまうと、薬が効かない細菌(薬剤耐性菌)を生んでしまうリスクがあるため、病院全体での抗菌薬使用のコントロールは大切な業務となっているのです。

泉さんは感染制御部でのお仕事について、「病棟では患者さんに密接に関係する業務であったので、感染制御部に來た当初は少し戸惑いを感じることもありましたが、しかし、抗菌薬適正使用の支援に努め、より良い医療の提供ができればと思っていますし、さらにそれが地域へ還元できることに繋がるとしています」とお話ししてくださいました。